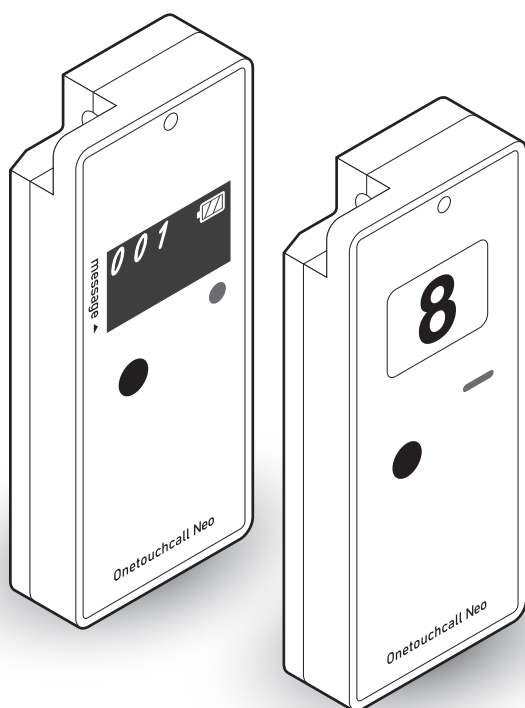




取扱説明書



このたびはワンタッチコールNeoをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	1～3
各部の名称と使い方	4
ご使用になる前に	
●受信機の充電・・・・・・・・・・	5
●送信機の電源の入れ方・・・・・・	6
ご使用方法	
●受信機の呼び出し・・・・・・・・・・	7
●アンサーバック・・・・・・・・・・	8
受信機の設定	9～10
●ID登録の方法・・・・・・・・・・	10
受信機のリチウムポリマーバッテリー交換	11
受信機のメッセージ確認モードへの移行	12
故障かな？と思ったら	13
お手入れの方法	13
仕様	14

【ワンタッチコールNeo】

- 送信機・・・・・・・・・・ LTR
- 受信機・・・・・・・・・・ LRE-S
- Go送信機・・・・・・・・・・ LTR-D
- Go受信機・・・・・・・・・・ LRE-D
- 充電スタンド・・・・・・・・・・ WCH
- 中継機（オプション）・・・・・・ LTR-RP

安全上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

⚠ 警告

絶対に分解したり、修理・改造しないでください。

感電や火災の原因となります。



分解禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



濡れ手禁止

ACアダプタはコードを引っ張ったり、束ねて使用しないでください。

発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。



禁止

コンセントと電源プラグの間にほこりが溜まらないよう定期的に掃除をしてください。

大量のほこりが付着しますと火災の原因となります。（トラッキング火災）



禁止

製品に水や洗剤をかけないでください。

ACアダプタの設置ならびに充電スタンドの設置は水のかからない場所で必ず行い、湿気の多い場所には設置しないでください。

感電や火災の原因となります。



水まわり禁止

リチウムポリマーバッテリーは寿命（約1年半～2年）を超えての使用はしないでください。

機器の故障、火災の原因となります。使用済バッテリーは破棄願います。



禁止

充電スタンドの中に「クリップ」「スプーンなどの金属製食器」「その他貴金属」を落とさないでください。

万が一落下した際は、電源コネクタを外してからお取りください。
感電やショートの原因となります。



必ず守る

付属のACアダプタ以外を使用しないでください。

本機はリチウムポリマーバッテリー専用設計されています。
別のものを使用すると火災の原因となります。



禁止

異常が発生したら電源プラグを抜く。

「おかしい？」と思った症状がある場合には、電源プラグを抜き、
お買い上げ店へ連絡してください。



電源プラグを抜く

⚠ 注意 人が損害を負う可能性および物的傷害の発生が想定されます。

⚠ 注意

付属のACアダプタは絶対に改造および分解はしないでください。
付属のリチウムポリマーバッテリーは絶対に分解しないでください。



分解禁止

交換用リチウムポリマーバッテリーは指定品をご使用ください。
詳しくはP11を参照してください。



必ず守る

交換したリチウムポリマーバッテリーはご使用になれる地域の処理条例に従って破棄してください。



必ず守る

ワンタッチコールNeoは、特定小電力(429MHz帯)を利用した無線機です。
設置場所周辺の電波状態、建物の構造により正しく受信されないことがあります。



必ず守る

おかしいと感じたら販売店へ連絡してください。

ワンタッチコールNeoは、販売時に各使用場所ごとに周波数を割り当て、近隣どうしの誤作動を防止しております。
移転・移設の場合には、必ずお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。



必ず守る

転売を禁止しております。

各使用場所ごとに周波数を割り当てているため、転売後に電波障害を起こす可能性があります。
弊社および弊社が販売を委託しているサイト以外の「掲示板・オークション」「フリマアプリ」等から購入した商品に関して生じたトラブルについては一切の責任を負いません。



必ず守る

安全上のご注意(リチウムポリマーバッテリー)

●本書にない方法でご利用を頂いた場合は、死亡・傷害・財産の損害などが発生することがございます。



警告 死亡や重症を負ったり、火災を発生させたりする恐れがある内容です。

■炎や熱源から離れた場所で、決められた温度範囲(0℃~40℃)を守って使用してください。

- ・高温環境で利用すると、リチウムポリマーバッテリー(以下バッテリー)の寿命が著しく短くなります。
- ・劣化したバッテリーから可燃性のガスが発生し、引火することがあります。

■専用の充電スタンド、ACアダプタ以外使用しないでください。

- ・破裂、変形、発火、故障の恐れがあります。

■充電は、近くに燃えやすいものがない安全な場所で、目の届く範囲で実施してください。

■約1年半~2年を目安に定期的にバッテリー交換をしてください。

■バッテリー交換の際に、バッテリーを変形させるなど、無理な力がかからないように注意してください。

■バッテリー交換時期に関わらず、製品が以下の状態であれば直ちに使用を中止し、バッテリー交換をしてください。

- ・バッテリーが膨らんでいる、ケースが膨らんでいる、充電スタンドにセットしにくい。
- ・異臭がする、内部から液体が漏れている。
- ・発熱している。
- ・充電しても、短時間で使えなくなる。

■製品から液体やガスが漏れだしている場合は、直ちに使用を中止し、以下に沿って行動してください。

- ・液体が眼に入った場合・・・直ちに15分以上流水で洗浄し、医師の治療を受けてください。
- ・液体が皮膚に付着した場合・・・直ちに石鹸と流水で洗浄し、医師の治療を受けてください。
- ・液体を飲み込んだ場合・・・直ちに口の中をよく洗い、医師の治療を受けてください。
- ・ガスを吸引した場合・・・直ちにその場を離れ、医師の治療を受けてください。

■製品の内部に液体が入った場合は使用を中止してください。

■製品を火の中に投げないでください。内蔵のバッテリーが破裂・発火し、火災の原因、ケガの原因になることがあります。



注意 傷害を負ったり、故障が発生したりする恐れがある内容です。

■長期間にわたり直射日光が当たるような場所で使用・保管しないでください。劣化や故障の原因となる場合があります。

■破損した製品はゴム手袋などで取り扱いください。バッテリーの漏液やガスなどでケガをすることがあります。

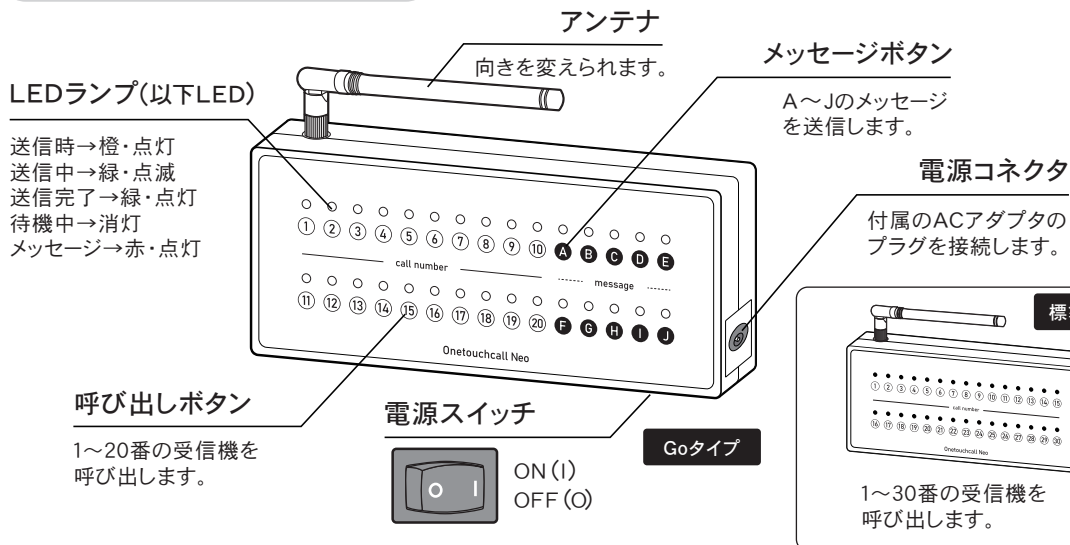
■長期間使用しない場合でも、定期的に充電し、過放電しないように注意してください。

■製品を電子レンジや乾燥機、洗濯機の中に入れたり、オープンの上に置いたりしないでください。

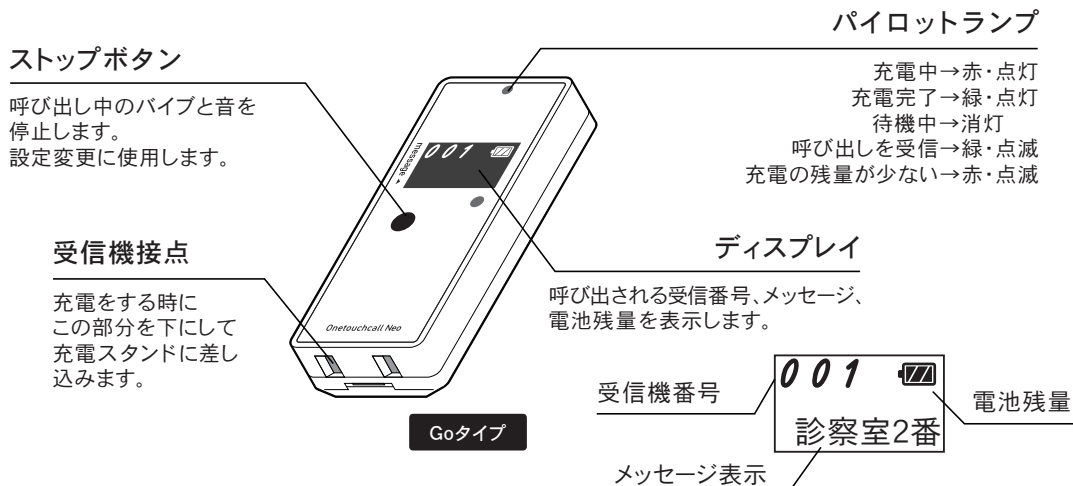
以上

各部の名称と使い方

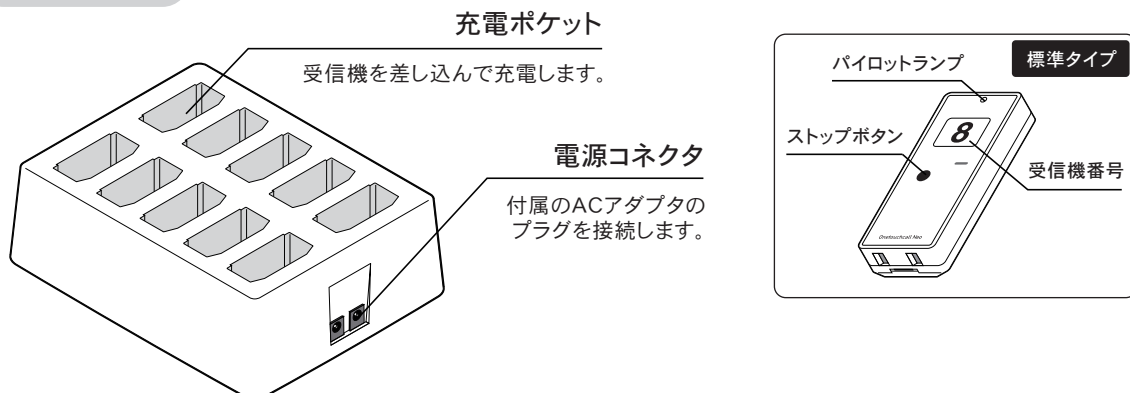
ワンタッチコールNeo送信機



ワンタッチコールNeo受信機



充電スタンド

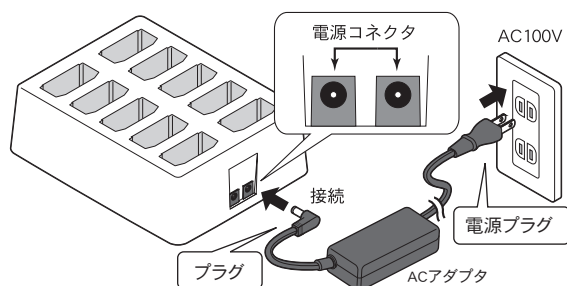


ご使用になる前に

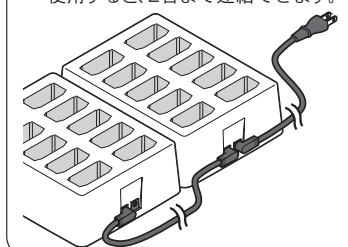
受信機の充電

※受信機は下記の操作で充電してからご使用ください。

- 1 充電スタンドの電源コネクタに付属のACアダプタのプラグを接続し、AC100Vのコンセントに差し込みます。



※充電スタンドは接続コード(別売)を使用すると、2台まで連結できます。

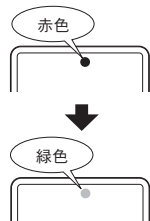


- 2 受信機接点(金属部)を下にして、充電スタンドに差し込みます。



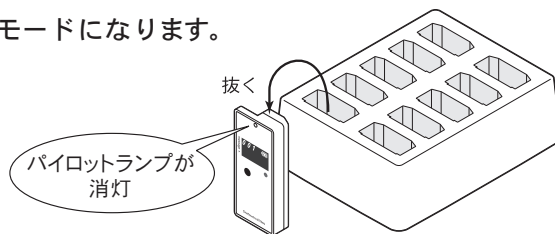
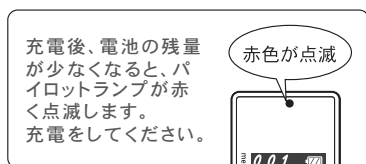
受信機上部のパイロットランプが赤く点灯し、充電が開始されます。

充電中のパイロットランプが、赤色から緑色に変われば充電完了です。(3~4時間でフル充電します)



※ON・OFFのスイッチはありません。

- 3 充電スタンドから受信機を抜くとパイロットランプ(緑色)が消え、受信モードになります。

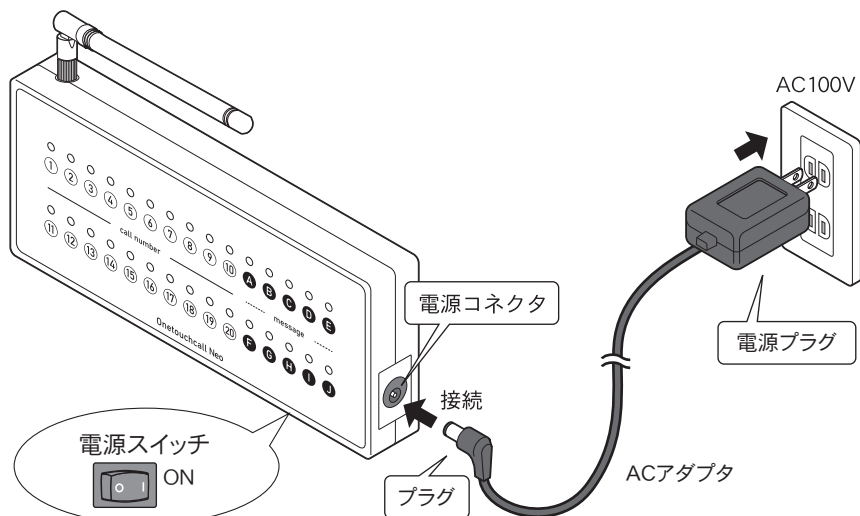


⚠ 注意

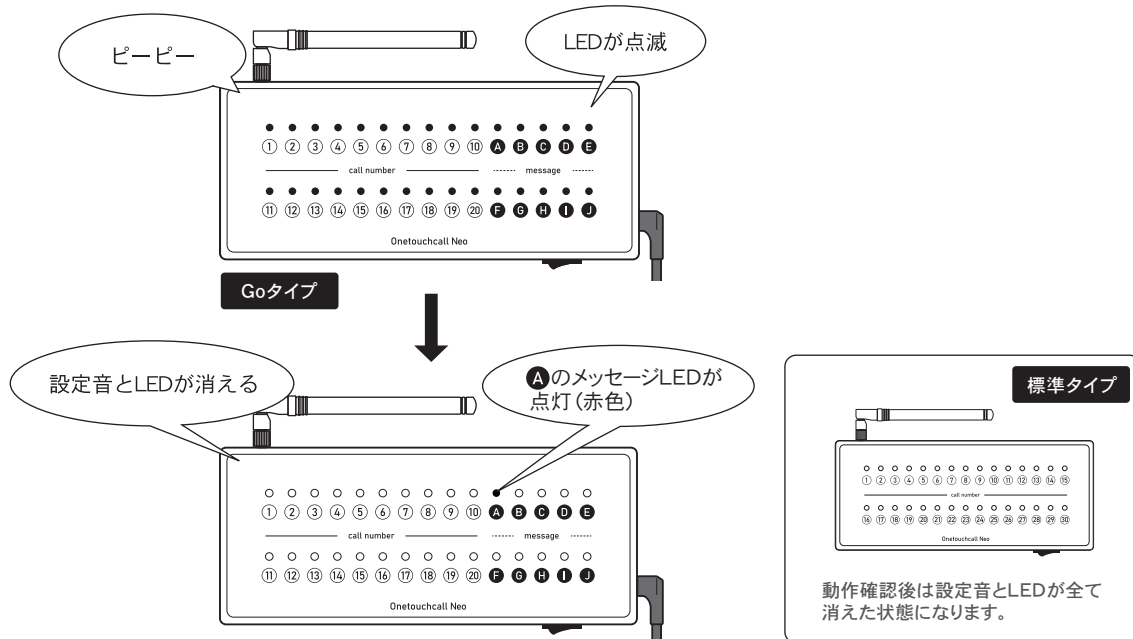
- 残量20%を切ったリチウムポリマーバッテリー(以下バッテリー)は、1分間に1回受信した場合で2時間程度使用できます。
※同じ周波数帯の特定小電力機器が周辺で使われていた場合、受信機の無線部が反応するためバッテリーを消耗する場合があります。
- 受信機を充電スタンドに入れて充電し続けても、過充電の心配はありません。
※ただし、バッテリーの残量が80%~90%(電圧が4.05V以下)に下がった時点で再度充電開始および放電を繰り返します。バッテリーの劣化につながりますので、満充電後は充電スタンドから外しての運用をお奨めします。
- 充電スタンドとACアダプタ接続部が、露出している電極はDC5Vのマイナス側の一極のみなので、漏電やショート心配はありません。
※ただし、液体がかかると電源コネクタ内部まで侵入してしまう可能性があり、その場合は漏電の危険があります。ご注意ください(電圧はDC5Vなので、感電の心配はありません)。

送信機の電源の入れ方

- 1 送信機の電源コネクタに付属のACアダプタのプラグを接続し、AC100Vのコンセントに差し込みます。電源スイッチをONにします。



- 2 「ピーピー」と動作確認の設定音が鳴り、LEDが数秒間点灯して消えます。その後、GoタイプはAのメッセージLEDが点灯します。



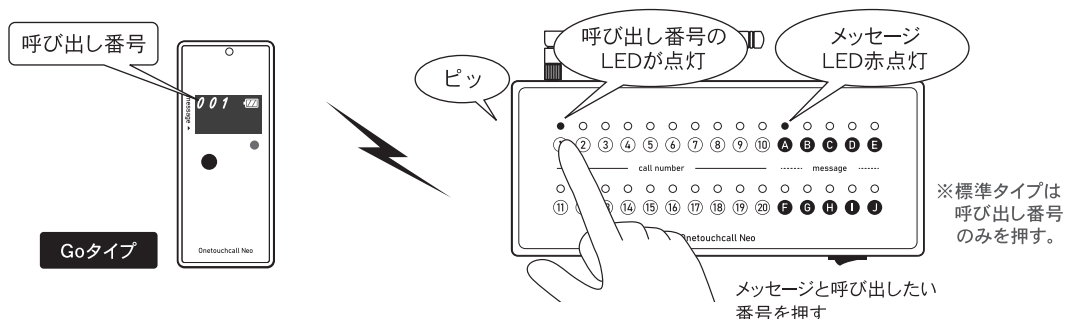
⚠ 注意 電源スイッチをONにしても、この状態にならない場合は故障が考えられます。

ご使用方法

受信機の呼び出し

※標準タイプにメッセージ機能はありません。

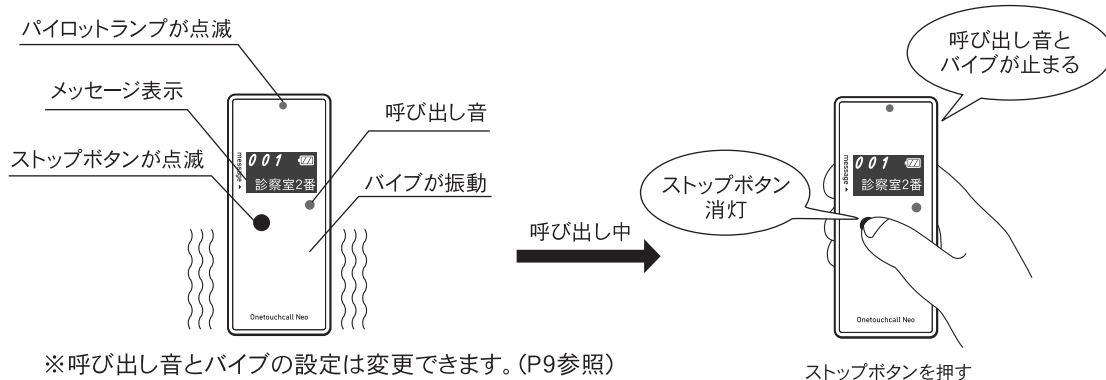
- 1** Goタイプは、送信するメッセージをA～Jのメッセージボタンから選択して押します。次に、呼び出しをする受信機番号の呼び出しボタンを押します。



※1台の送信機で20台の受信機の呼び出しが可能です。

※標準タイプは1台の送信機で30台の受信機の呼び出しが可能です。

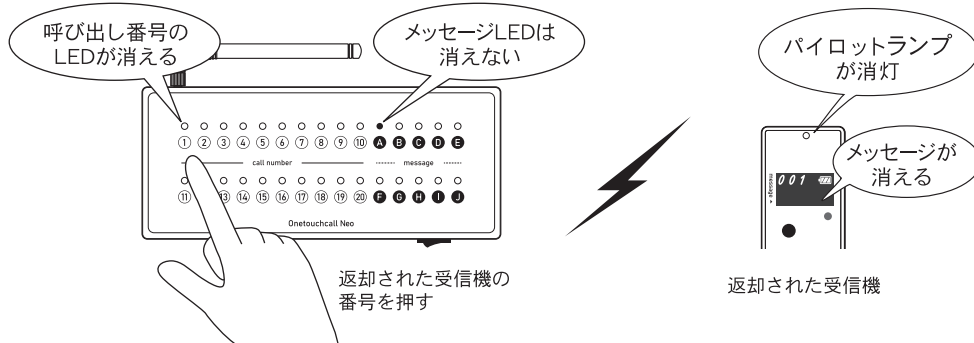
- 2** 呼び出された受信機は呼び出し音が鳴り、バイブとメッセージ表示でお知らせします。同時にパイロットランプが緑色、ストップボタンが赤色に点滅します。



※呼び出し音とバイブの設定は変更できます。(P9参照)

※直射日光下では液晶画面が見えにくくなります。

- 3** 受信機の返却後、番号を確認し、呼び出しボタンを再度押します。送信機のLED、受信機のメッセージとパイロットランプ(緑色)が消えます。

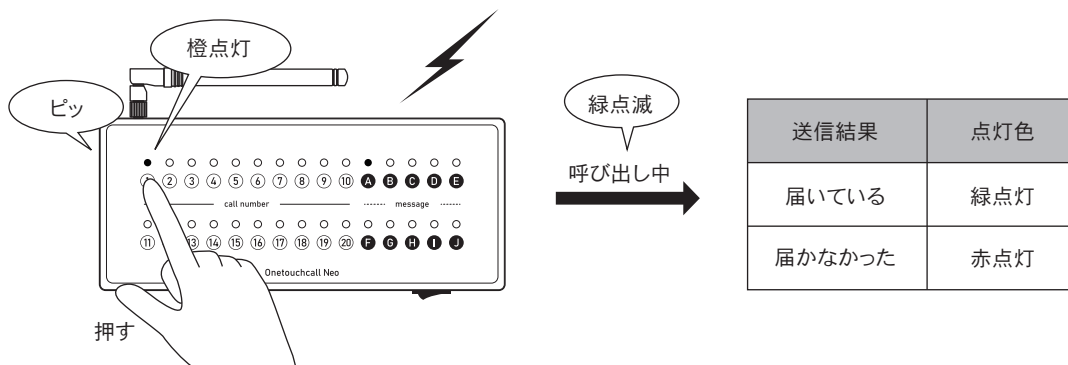


※設定変更で、充電スタンドに差し込む、またはストップボタンを押すことで送信消去ができます。(P9参照)

アンサーバック

●送信機からの呼び出しが受信機に届いているか、確認ができます。

呼び出しボタンを押すとLEDが橙に点灯後、緑色に点滅します。
送信結果は別表の通りです。



※アンサーバックがOFF設定の時は、橙点灯から緑点灯します。

●アンサーバックの設定方法

①と⑪ボタンを押しながら電源を入ると設定モードに入ります。

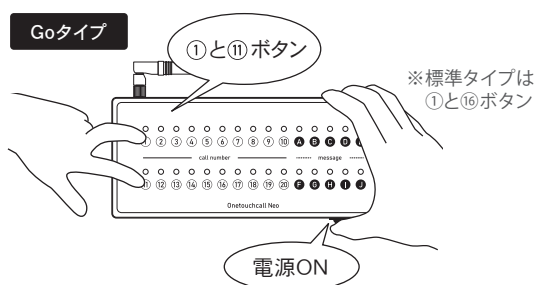
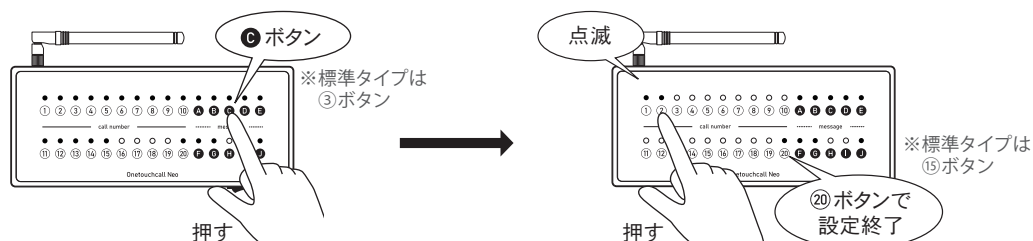


表1

設定値	設定内容
Goタイプ	①
標準タイプ	⑬
Goタイプ	②
標準タイプ	⑭

②ボタンを押し、①か②ボタンを選択(表1参照)すると、選択した設定値のLEDが赤点滅します。
⑳ボタンを押すと設定モードが終了します。

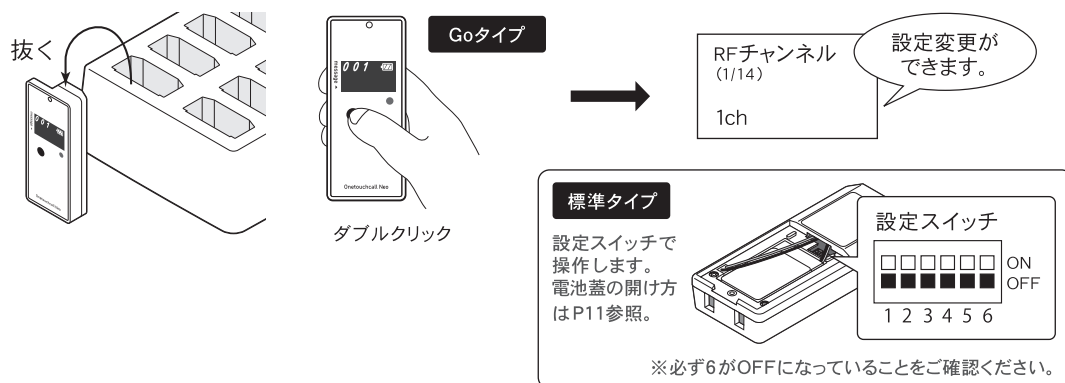


⚠ 注意 中継機を複数台(2台以上)ご使用の場合は、設定変更をせずに弊社までご連絡ください。

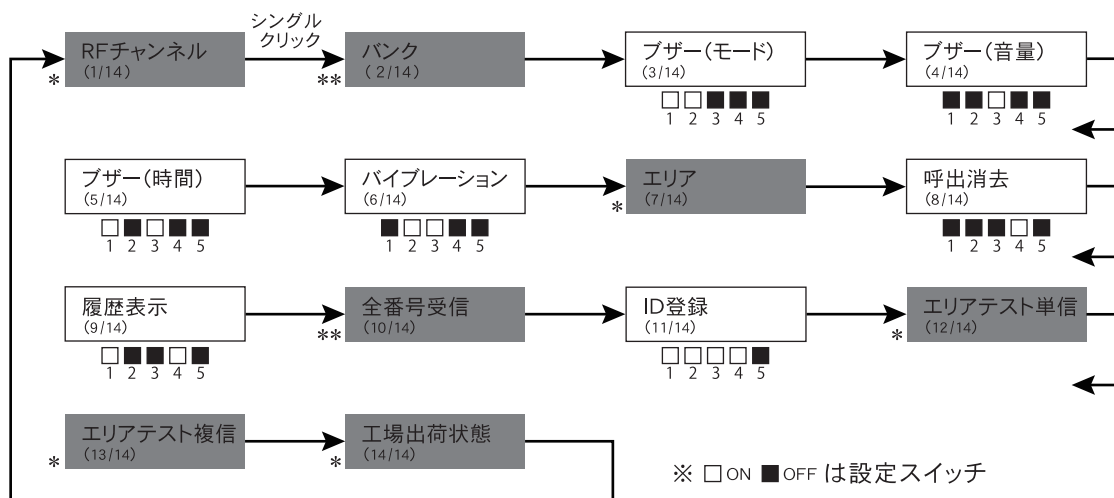
受信機の設定

●設定項目への移行 (Goタイプ)

受信機を充電スタンドから抜いたら5秒以内にストップボタンをダブルクリックします。

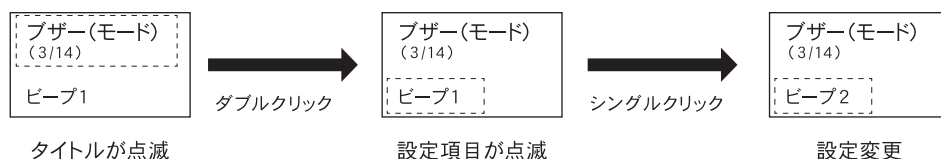


シングルクリックで設定項目が切り替わります。



△ 注意 *印の項目は設定用ですので変更しないでください。設定が変わると正常に動作しなくなります。
**印の項目はメッセージ確認モードでも使用しますが、それ以外では変更しないでください。

1 設定変更したい画面で、ストップボタンをダブルクリックします。タイトルの点滅から下の選択項目の点滅に変わったら、シングルクリックで選びます。2秒以上長押しで設定に戻ります。



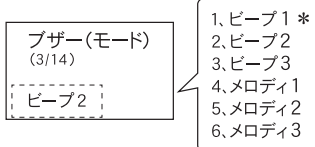
標準タイプ 設定スイッチ1～5を各設定項目に合わせてから、6をONにします。設定に移行すると現設定値の回数分、音が鳴ります。 □ON
6

2 下記の設定を変更できます。

標準タイプ 設定したい数値の回数をストップボタンで押します。

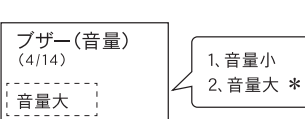
ブザー(モード)

6種の音から呼び出し音を選べます。



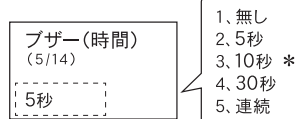
ブザー(音量)

ブザー音の大きさを選べます。



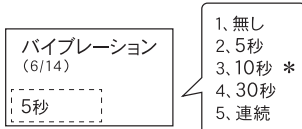
ブザー(時間)

ブザー音の流れる秒数を選べます。



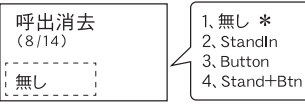
バイブレーション

バイブレーションの秒数を選べます。



呼出消去

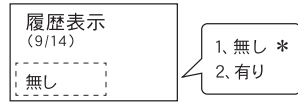
受信機の操作で送信機からの呼び出しを消去できます。



StandInは充電スタンドに受信機を差し込んだ時
Buttonはストップボタンの2度押し
Stand+Bttnは上記2つの動作両方

履歴表示

呼び出しの履歴表示・履歴消去ができます。



通常時に長押し(2秒)で履歴を表示。シングルクリックで遡って表示し、長押し(2秒)で表示中の履歴を消去。「履歴終了」表示中に長押し(2秒)で通常画面に戻る。履歴が入っていないときはブザーが短く鳴る。

*印は初期設定です。

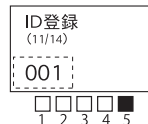
3 設定完了後、ストップボタンをピーと音が鳴るまで長押し、または約30秒間放置するとピピッと音が鳴り設定を完了します。

標準タイプ 設定スイッチの6をOFFにするとピピッと音が鳴り設定を完了します。 ☒ OFF

ID登録の方法(Goタイプ)

●受信機をID登録モードにする

「ID登録」の選択項目(P9参照)が点滅した状態にします。

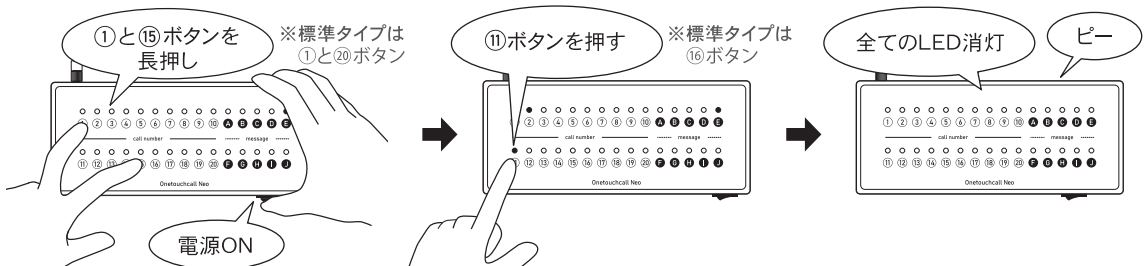


標準タイプ 設定スイッチをID登録(P9参照)に合わせ、6をONにした状態にします。 ☐ ON

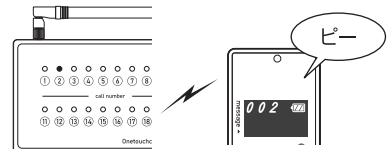
●送信機をID登録モードにする

送信機の①と⑮ボタンを押しながら電源を入れると、②と⑩と⑤ボタンのLEDが点灯します。

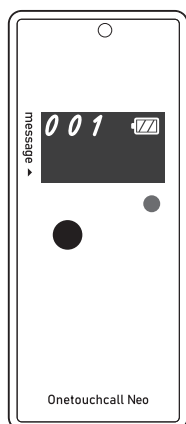
⑩を押すと全てのLEDが消灯し、ID登録モードに入ります。



登録したいID番号のボタンを押します。
受信機がID登録を受信すると、ブザーが鳴り登録完了します。
電源OFFでID登録モードを終了します。
※送信機の電源をOFFにするまでID登録を連続で実行できます。
※標準タイプは登録完了後、設定スイッチの6をOFFにします。



受信機のリチウムポリマーバッテリー交換



●リチウムポリマーバッテリー（以下バッテリー）は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。

●1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったらバッテリーの寿命が近づいています。早めに交換することをお勧めします。

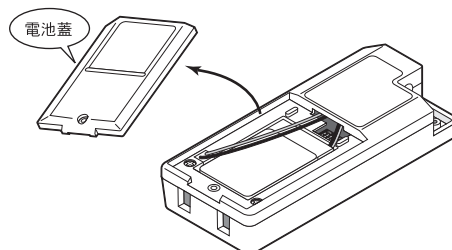
●バッテリーの寿命は約1年半～2年です。ただし、使用状況により短くなることがあります。

●バッテリーは専用電池ですので、販売店にお問い合わせください。

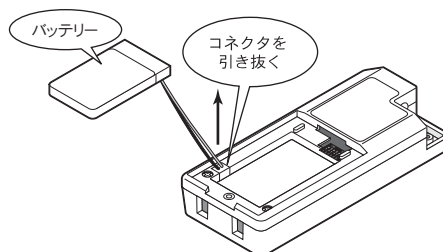
●バッテリーの寿命を過ぎてご利用されると機器の故障や火災の原因となる場合があります。バッテリーの交換は早目にお願いします。

●交換したバッテリーは保管しないでご使用地域の処理条例に従って破棄をお願いします。

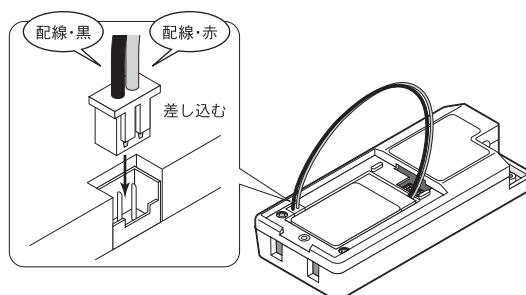
① 受信機裏面の電池蓋をドライバーで開けます。



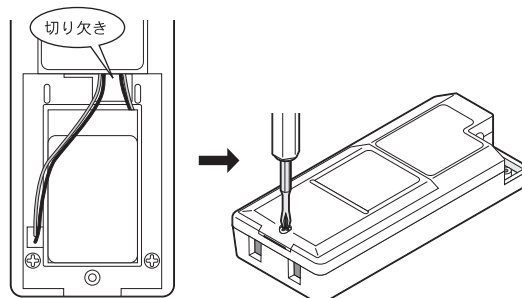
② コネクタを引き抜き、古いバッテリーを取り出します。



③ 新しいバッテリーのコネクタを図のように差し込みセットします。



④ バッテリーの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。



受信機のメッセージ確認モードへの移行

メッセージ確認モード (Goタイプ)

現在、送信機の①～⑩ボタンにどんなメッセージが設定されているか事前に確認できるモードです。

- 1 受信機の設定項目へ移行 (P9-10参照)したら、「バンク」を全て選択し、「全番号受信」を有りに設定します。

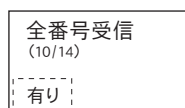
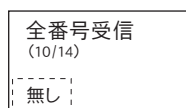


※選択箇所は使用場所によって違います。
変更する前に控えておいてください。



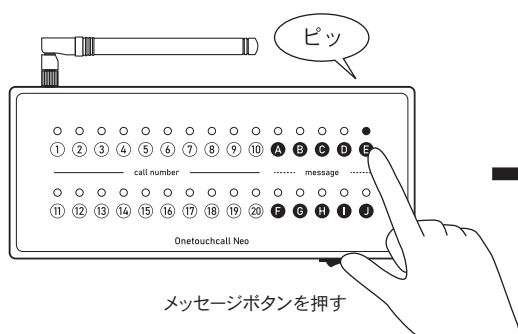
ダブルクリックでA→B→C→…と進みます。

「*」印をシングルクリックすると全てのバンクを選択または解除できます。

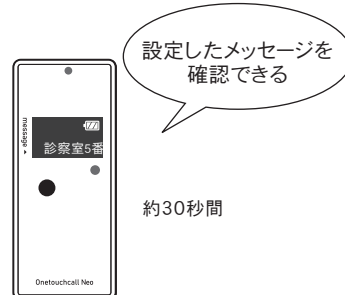


設定が完了すると受信機のディスプレイには電池残量マークだけ表示します。

- 2 送信機のメッセージボタンを押す。
受信機のディスプレイに設定した文字が約30秒間、繰り返し流れます。



メッセージボタンを押す



約30秒間

※バイブ、音は鳴りません。

メッセージ確認モード中は通常の呼び出しや、呼び出し停止の無線受信はできません。



注意

バンクはメッセージ確認モードにするとのみ設定変更してください。
通常の受信機としてご使用したい場合は、弊社までご連絡ください。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼する前に、下表を参考にしてもう一度確認してください。

こんなときは	考えられる原因	どうすればいいの？
番号キーを押しても送信機が反応しない。 LEDランプが点灯しない。	イ) ACアダプタの電源プラグがコンセントよりはずれている。 ロ) ACアダプタのプラグが送信機の電源コネクタより抜けている。 ハ) ACアダプタの線が断線している。 ニ) 電源スイッチがOFFになっている。	イ) 電源プラグを電源コンセント(AC 100V)にしっかり差し込みます。 ロ) プラグを送信機の電源コネクタにしっかり差し込みます。 ハ) 販売店にご相談ください。 ニ) 電源スイッチをONにします。
受信機が受信しない。	イ) 受信機が充電されていない。 ロ) 受信範囲を超えている。 ハ) 中継機の電源が入っていない。 (中継機使用のユーザー様のみ) ニ) 送信機のバンクもしくはチャンネルが変わっている。	イ) 充電スタンドを使い、充電をします。(3～4時間で充電完了です。) ロ) 受信範囲は約200m～500mです。 (使用条件により異なります。 中継機をご利用ください。) ハ) 中継機の電源スイッチがONになっているかご確認ください。 ニ) 販売店にご相談ください。
受信機にバラつきが出る。 (鳴るものと、鳴らないものがある。)	イ) 受信機が充電されていない。	イ) 充電スタンドを使い、充電をします。(3～4時間で充電完了です。)

※上記の項目をチェックして直らない場合は、販売店にご連絡ください。

お手入れの方法

- 本体の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取ってください。
- 噴霧式(スプレーなど)業務用洗剤は使用しないでください。

仕 様

■送信機

型 式	LTR-D (Goタイプ)、LTR (標準タイプ)
電源電圧	DC6V-1A および DC5V-1A
送信周波数	429MHz帯 (特定小電力型)
送信出力	10mW
使用温度	0℃～40℃
重 量	230g
サイズ (mm)	W220×H99×D29

■受信機

型 式	LRE-D (Goタイプ)、LRE-S (標準タイプ)
電源電圧	3.7V リチウムポリマーバッテリー／容量450mAh
充電時間	約3～4時間 (ACアダプター仕様により異なる)
受信周波数	429MHz帯 (特定小電力型)
使用温度	0℃～40℃
重 量	50g (リチウムポリマーバッテリー含む)
サイズ (mm)	W43×H100×D18

■充電スタンド

型 式	WCH
電源電圧	DC5V-4A
充電方式	接点充電
使用温度	0℃～40℃
重 量	595g
サイズ (mm)	W144×H60×D185 (本体のみ)

■中継機 (オプション・別売)

型 式	LTR-RP
電源電圧	DC6V-1A および DC5V-1A
送信周波数	429MHz (特定小電力型)
消費電力	1.5W/1A
送信出力	10mW
使用温度	0℃～40℃
重 量	235g
サイズ (mm)	W220×H99×D29